

デルタ航空、日米野球を見に行こう！クイズキャンペーンを実施

全問正解者から10組20名様に
「2014 SUZUKI 日米野球」観戦チケットをプレゼント



【東京、2014年10月21日】 – デルタ航空(NYSE:DAL)は、「2014 SUZUKI 日米野球」のオフィシャルスポンサーとして、10組20名に観戦チケットがあたるキャンペーン「日米野球を見に行こう！」を、2014年10月31日まで実施しています。

「日米野球を見に行こう！」は、11月12日から18日に大阪、東京、札幌で行われる5試合のうち1試合の観戦チケットがペアで当たるキャンペーンです。特設キャンペーンサイト <http://delta-mlballstars.com> から、メジャーリーグベースボール(MLB)に所属する10チームのロゴと、各チームの本拠地を組み合わせるクイズに参加し、全問正解するとチケットプレゼント対象試合(下記)のうちご希望の試合に応募することができます。各試合2組4名、合計10組20名の当選者に、ご希望の試合の観戦チケットをお贈りします。

応募方法など詳細については、デルタ航空のキャンペーンサイト <http://delta-mlballstars.com> をご参照ください。

<チケットプレゼント対象試合>

- ・第1戦 11月12日(水) 京セラドーム大阪
- ・第2戦 11月14日(金) 東京ドーム
- ・第3戦 11月15日(土) 東京ドーム
- ・第4戦 11月16日(日) 東京ドーム
- ・第5戦 11月18日(火) 札幌ドーム

デルタ航空について

デルタ航空は年間約1億6,500万人の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社です。米国の航空業界誌エア・トランスポート・ワールド(ATW)誌により、2014年の「エアライン・オブ・ザ・イヤー(2014 Airline of the Year)」に選出されたほか、フォーチュン誌の「2014年世界で最も賞賛される企業リスト」の航空業界部門(2014 World's Most Admired Companies Airline Industry List)において、4年間で3度目の1位を獲得し、「世界で最も賞賛される企業」トップ50社にも選ばれました。デルタ航空およびデルタ・コネクションは、世界57カ国、318都市に向けてフライトを運航しています。米国ジョージア州アトランタに本社を置き、世界で8万人近い従業員を擁し、700機以上の主要機材を運航しています。航空連合(アライアンス)「スカイチーム」の創立メンバーであり、大西洋路線においてはエールフランス-KLM、アリタリア-イタリア航空、およびヴァージン アトランティック航空と共同事業を展開しています。アトランタ、シンシナティ、デトロイト、ミネアポリス/セントポール、ニューヨーク(ラガーディアおよびJFK)、ソルトレイクシティ、パリ(シャルルドゴール)、アムステルダム、東京(成田)をハブ空港とし、提携航空会社と合わせて一日に1万5,000便以上のフライトを運航しています。機内および空港での顧客エクスペリエンスの向上を目指し、空港施設や機内プロダクトの改善、サービス向上とテクノロジー導入に数十億ドルを投資しています。詳しくはホームページ delta.com をご覧ください。

<報道関係者お問い合わせ先>

デルタ航空太平洋地区広報部 岡田 / 松元

e-mail: corpcommjapan@delta.com

日本語ニュースルーム <http://delta.jp.mediaroom.com/>